



中国駐大阪観光代表処

●トップページ



現地のお天気を確認する



世界遺産

万里の長城

ばんりのちょうじょう

世界遺産登録：1987年



紀元前220年、天下を統一した秦始皇帝は、より早い時代に造られていた軍事的防衛施設を一つに繋げ、防衛システムとしての長城を整備し、北方からの侵略に対抗した。またそれは明代にまで、その時に応じて修築増築され続け現在の姿になった。長城の文化芸術の価値はその歴史と戦略上の重要性にあり、河北、北京、内蒙、山西、陝西、寧夏、甘肅にまたがる全長約8851kmの世界で最も長い防衛施設である。また外敵防衛以外にも、通信と行商人の往来保護において重大な役割を果たした。（2012年中国国家文物局により、総延長が2万1196.18キロメートルにのぼると発表されている。）

土、れんが、石を主な建築材料とし、防衛の主体である城壁は地形を利用して山と平原の陥落な場所に造られた。一定間隔ごとに情報伝達の為の烽火台が建てられ、昼間は煙をあげ、夜間は火を灯した。また長城沿線の重要な駐屯拠点として、密閉性のある砦と城壁を備えた関所を形成した。現在観光地となっているのは関所を中心とした部分で、山海關、八達嶺、慕田嶺、司馬台、嘉峪関など有名。そのうち八達嶺は明代に形成された代表的なもので、道が四方八方に通じる要衝の意味でその名がつけられた。最西端の嘉峪関は「天下の陥落の関所」と称され、堅固な当時の姿を今に留めている。

中国では古来より「長城に登らざるは好漢（おとこ）に非ず」という言葉があり、長城は中華民族の精神力のシンボルになっている。

八達嶺長城

安徽省南部の古村落：西遞、宏村

頤和園

殷墟

雲岡石窟

開平の望楼と村落

峨眉山と樂山大仏

九寨溝

曲阜の孔廟、孔林、孔府

高句麗王城、王陵及び貴族の古墳

黄山

黃龍

五台山

西湖

三江併流

三清山

四川省のパンダ生息地

周口店の北京原人遺跡

承德避暑山莊と外八廟

秦の始皇帝陵と兵馬俑坑

青城山と都江堰

蘇州の古典庭園

泰山

大足石刻

中国丹霞

中国南方カルスト

天壇

「天地之中」歴史建築群

敦煌莫高窟

万里の長城

武夷山

福建土楼

武当山の古代建築群

武陵源

平遥古城

北京と瀋陽の明・清王朝皇宮

ボタラ宮、大昭寺（ジョカン寺）、羅布林卡（ノルブリンカ）

マカオ（澳門）旧市街



司馬台長城



[このエリアの周辺情報を見る](#)

嘉峪關



[このエリアの周辺情報を見る](#)

山海關老龍頭長城

明・清王朝の皇帝陵墓群

龍門石窟

麗江古城

廬山国家公園

[地図で中国を旅する](#)

[名所で中国を旅する](#)

中華人民共和国駐大阪総領事館

[VRで中国に行く](#)



観光パンフレット

観光局発行のパンフレットをPDFでダウンロード





[このエリアの周辺情報を見る](#)

ページの先頭へもどる



中华人民共和国文化和旅游部

MINISTRY OF CULTURE AND TOURISM OF THE PEOPLE'S REPUBLIC OF CHINA



中国 CHINA

文化 CULTURE.org



COPYRIGHT 2011 CNTA-Osaka Office. ALL RIGHTS RESERVED.